

政 務 調 査 報 告 書

栗山町議会議長 鵜 川 和 彦 様

栗山町議会議員 大西勝博

このたび、政務調査のため出張しましたので次のとおり報告します。

日 時	平成 24年 2月 15日 13:30 ~ 16:30
視 察 先	岩手県葛巻町
調査事項	新エネルギー施設視察、及び町の取組み
対 応 者	葛巻町農林産業課 鈴木道代
1. 視察目的 2. 視察内容 ①背景 ②特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提 言、課題など)	葛巻町の新エネルギー施策等について ①葛巻町は、岩手県内陸部に位置した標高400m以上(96%) 正、人口7,417人、面積434.99km²(森林86%)という山間地。 乳牛飼育頭数11,000頭 酪農(東北一の酪農郷)林業を 基幹産業とした町です。 ②昨年の大震災、原発事故等により、いかに再生エネルギー が注目されるなか、地理的条件を利用し、小森の頂上に風力 発電の設置、高集バイオマスシステム、木質バイオマスガス化発電 設備、地熱利用によるゼロエネルギー住宅(くすりき型モデル住宅) 中学校太陽光発電の設置と、再生エネルギーをフル活用とした モデルの町として、位置づけられ施設見学者が現在300件を 超える。国民の取り組みをフルに活用し、新エネルギー利用の 先進地。 ※技術開発の中で、町有地を提供して、自然エネルギーを最大限 利用している点、感心いたしました。コスト面では、まだまだ 未知の部分があり感じましたし、今後の発展につながるか? 疑問視した次第ですが、栗山町に於いて、防災緊急避難施設 施設等への太陽光発電の設置等が必要と考えます。

日 時	平成 24 年 2 月 16 日 13:30 ~ 16:00
視 察 先	岩手県滝沢村
調査事項	平成25年度に村制から市制へ変わる中での自治基本条例の取組等の意見交換、盛岡市のベッタウン化による問題等の意見交換
対 応 者	山谷 議長、斎藤 副議長、佐藤 議員、熊谷 議員、中道 議会事務局長、勝田 議会事務局主任主査
1. 視察目的 2. 視察内容 ①背景 ②特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提言、課題など)	① 地域の課題解決や議会改革への取り組みに関する調査視察 ② 村の人口が 5,888 人 ← 平成2年 38,107 人、昭和50年 16,047 人 過密化が進むなか、盛岡市のベッタウン化に人口増が進み都市計画が進んでいる。市街区域が広がっている。 ③ 大都市集中の中で、近隣市町村は人口増の対応に悩みを感じていると感じました。 議会運営の中で、議員数が20名とのこと、会派制を廃し5年から取組まれているということ、メリット、デメリットについて御意見を伺ったところ、私共議会に於いて考え同じく3者のグループ化を考えられます。どうしても1人1人が個人的に議員活動をするのはこれから色々政策提言を行おうにしても、大変負担をともなう点について、会派とは言えども統一見解を持って行動すべきと考えます。